

(I) (H) 同ジク唯くろりんヲ一〇ばあせんトシ

全 上 三弗七五附加

(J) (A) 及沈澱池ヨリノ上澄水ヲくろりんニテ消毒但シくろりん使用ヲ六ばあせんトシ

全 上 二弗四二附加

上記ノ見積リ特ニ濾過及藥物沈澱ニ對スル見積リハ下水濾過ノ事項ニ不慣ナル人々ニ對シ過分ニ思ハル、モノアルベシ然レトモ吾人ハ此費用ヲ以テ能ク該方法ニ伴フ充分ナル効果(下水ノ清澄ヲ得ラル、モノトセハ此費用モ敢テ高キニアラサルベシト信ズ

○合衆國ニ於ケル市街鐵道ノ進化 合衆國ニ於ケル市街鐵道哩數ノ増進ニ關スル興味アル數字ハ近時商工省ヨリ發セラレタル紙上ニ載セアリ之ニ依レバ全線ノ九九ばーせん之ノ原動力トシテ電氣ヲ使用セルヲ知ル

	一九〇二年	一九〇七年	増	減
本線	一六、六四五・三四	二五、五四七・一九	五三・五	
本線及側線	二二、五七六・九九	三四、四〇三・五六	五二・四	
電氣鐵道線	二一、九〇七・五九	三四、〇五九・六九	五五・五	
馬車鐵道線	二五九・一〇	一三六・一一		四七・五
けーぶる鐵道線	二四〇・六九	六一・七一		七四・四
蒸氣鐵道線	一六九・六一	一四六・〇五		一三・九
建設費				六七・八

從事費

乘 客

五、八三六、六一五、二九六人

九、五三三、〇八〇、七六六人

五七・三

車輛哩ハ一九〇四年ニ於テハ一、四四四三〇四六六ニシテ一九〇七年ニ於テハ

一、六一七、七三一、三〇〇ナリ而シテ電氣ヲ用キル時ハ車輛ヲ大キクナシ得ルニ依リ車輛數ニ於テハ一九〇七年ハ一九〇二年ヨリ只一六・二ば一せんと増加セシノミナリ且ツ一八九〇年

ニハ客車ハ運轉ノ九九九ば一せんとヲ占メタリシモ一九〇二年ニハ九四・五ば一せんとニ減ジ一九〇七年ニハ九一・四ば一せんとニ減ジタリ

○獨逸國市街鐵道ノ發達 一昨千九百八年末現在獨逸國市街鐵道ニ關スル統計左ノ如シ

(T、D)

電氣鐵道總哩數

二、五七五

車內乘客席總數

六、二二、六三五

發電機總發電量(きろうあつと)

一四三、八二二

一ケ年乘客總數

二、一〇三、一一九、〇〇〇

蓄電池同前(同前)

三九、二六二

每きろ乘客數平均

五五五、二〇〇

車輛數

二〇、二四九

一哩平均收入(封)

二、八〇〇

資本金額(封)

五四、五八〇、六〇〇

一哩平均運轉費(同前)

二、〇八〇

資本額ニ對スル利廻リ平均(百分率)

四・三四

乘客一名ヨリノ平均收入(片)

一・五

獨逸ニ於ケル金利(百分率)

二・二九乃至八・〇〇

乘客一名ニ對スル運轉費平均(同前)

一・〇

電氣ヲ動力トセサル鐵道ノ利益平均(同前)

三・一九

附言 電氣ヲ動力トスル市街鐵道ノ他ノ動力ヲ使用スル同鐵道ニ對スル割合ハ約百分ノ八十二ナリト云フ(淵享

一ケ年車哩總數

三六二、一一八、七五〇